



- 角山登山口
- ↓ 0:17
- 金毘羅宮
- ↓ 0:05
- 尾根筋
- ↓ 0:02
- 角山分岐
- ↓ 0:03
- 角山(526m)
- ↓ 0:02
- 角山分岐
- ↓ 0:34
- 五太郎山入口
- ↓ 0:08
- 五太郎山(380m)
- ↓ 0:06
- 杣道分岐
- ↓ 0:13
- 杣道取付き
- ↓ 0:35
- 駐車地

—: 一般路
—: 杣道
—: 道路

234
ぜんがめ
銭瓶

角山(526m)～五太郎山(380m)

2019.03.13(水)晴れ

角山登山口～金毘羅宮～尾根筋～角山分岐～角山(526m)～角山分岐～五太郎山入口～五太郎山(380m)～杣道分岐～杣道取付き～駐車地



林道 本渡大江線の角山登山口前の路肩に駐車する。



角山遊歩道案内図は傷んでおり読みづらい。



緩に登り金毘羅宮の鳥居をくぐる。



スギ植林地の擬木階段を緩く登って行く



右にターンして前方の弱い尾根筋に取付く。



緩斜面を緩く登って行く。



右に案内板を見る。



奥に鳥居が見えた。



金毘羅宮に立ち寄り参拝する。



引返し、鳥居をくぐり右へ進む。



右に幹に巻かれた古い赤テープを見る。



雑木の緩斜面を行く。



富岡往還でもあった縦走路の尾根筋に登り上がり、飛驒路へ進む。



傍に立つ案内板



龍のオブジェにも見える枯死を通過する。



直ぐに、角山分岐に出合い左へ緩く降る。



角山分岐の案内板。



雑木の平坦路を行く。



前方が開けた。



角山(526m)の山頂部は、草付平坦地である。



一等三角点:角岳が接しされており、360°の展望が得られる。



東方面の展望。



南西方向に銭瓶集落を望む。



一等三角点 角岳の案内板。



東の長島方面。



北西方向に福連木集落を望む。



一休みして引き返す。



角山分岐に戻り、左へ向かう。



山側にロープを見る。



尾根上の石組の段を通過する。



右に案内板が立つ。



傍に、このルートが富岡往還であったことを示す案内板を見る。



25分案内板を通過する。



もたれ岩を通過する。



郷土の森の案内板が立つ鈍頂から降りになる。



尾根筋に境界標石を見る。



雑木の平坦路を進む。



右に定札を見る。



40分案内板を通過する。



左に炭焼窯跡を見る。



杣道分岐を通過する。



五太郎山入口の案内板から雑木の斜面に入る。



古い赤テープを辿りながらやや急な斜面を登る。



幹に結ばれた赤ヒモ。



奥が明るくなり石杭が見えた。



五太郎山(380m)の山頂は、山名板も見当たらず、周囲を灌木に囲まれ展望は得られない。



花崗岩製の公共杭が設置されている。



杭から上空を見る。



一息ついて帰路につく。



往路と違い、東寄りの弱い尾根筋を降る。



縦走路に合流する。



杣道分岐から右の薄い杣道に入る。



杣道を辿って行く。



緩斜面の雑木林を北東方向へ向かったが、回り込むので引き返し南へ降る。



枝に青テープを見る。



その先で道路上部に出た。肩に沿って左へ向かう。



細い杣道を降る。



道路に降り立ち、杣道取付きを振り返る。



道路を道なりに歩いて行く。



駐車地に帰着いた。



マムシグサ



クサイチゴ



タチツボスミレ



ヤブツバキ



キブシ



アオモジ



ハクサンボク 蕾



サクラスミレ



フキノトウ



フユイチゴ 実



スエヒロタケ



ウバユリ 葉